

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公)

公表:令和2年 4月 30日

事業所名 放課後等デイサービス 翔 はばたき 保護者等数(児童数) 11 回収数 11 割合 100 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	100%					単度の利用者の活動スペースと室内外おスペースを柔軟に活用できるように努めます
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	82%	18%			分からない	福祉職員経験者は多いが教育免許等の有資格者を配置できるようにする
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	82%	18%				段差は多いがスロープを設置している
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	91%	9%				子どもと保護者のニーズや課題をより理解したうえで支援計画を作成します
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	82%	18%				イベントや野外活動、もの作りなど多様なプログラムを実施と改善に取り組みます
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	46%	54%			分かりません	イベントで交流をしています
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	100%					加算等の負担費は請求していない。食費については説明し了解を得ている
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	82%	18%				連絡ノートやLINE、又送迎時にお伝えしている
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	91%	9%			各事業所、相談支援専門員、学校、保護者でカンファレンス	問い合わせ等があれば個別で対応しています
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	73%	27%			保護者会はないがイベント等で顔を合わせる	父母の会はないが今後視野に入れていく。イベント等で顔を合わせすることはあります。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	91%	9%			苦情等ありません	苦情処理担当者を定めて迅速、適切に対応しています
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	100%					送迎時など直接お会いした時に伝えている
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	73%	27%			分からない	行事等はホームページ等で発信しているがそれと共に自己評価への結果を発信する様に努めます
14 個人情報に十分注意しているか	100%						細心の注意を払います
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	64%	27%	9%		コロナウイルスについて等の対応を説明してもらっている	その時の状況や環境の変化に対応し説明と連絡はしています。周知にも努めます
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	36%	64%			分かりません	日常的に避難経路を散歩し状況判断ができ利用努めます。
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	91%	9%			通所している子の中で一番好きだと答えている	子どもの希望を聞きながら活動内容
	18 事業所の支援に満足しているか	100%					支援、充実に努めます

\*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

\*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせられて実施されることが想定されている。